

「社会の現状に対する認識」について（「社会意識に関する世論調査」結果より）

内閣府政府広報室が2017年4月に発表した「社会意識に関する世論調査」（2017年1月・2月実施）の結果から「社会の現状に対する認識」に関するものに絞って、その概要を紹介します。現在の世相（明るいイメージ）は「平和である」の割合が61.6%と最も高く、現在の世相（暗いイメージ）は「無責任の風潮がつよい」が39.5%と最も高くなっています。また、現在の社会において満足していない点は、「経済的なゆとりと見通しが持てない」が43.0%と最も高くなっています。

1. 現在の世相（明るいイメージ）

現在の世相をひとことと言えば、明るいイメージとしては、どのような表現があてはまると思うか聞いた結果、「平和である」の割合が61.6%と最も高く、以下、「安定している」（28.4%）、「おもいやりがある」（18.6%）などの順となっている。〔複数回答、上位3項目〕

「平和である」は、1989年の75.8%をピークに2005年には45.8%まで低下、2017年は61.6%にまで回復している。

2. 現在の世相（暗いイメージ）

現在の世相をひとことと言えば、暗いイメージとしては、どのような表現があてはまると思うか聞いた結果、「無責任の風潮がつよい」が39.5%と最も高く、以下、「自分本位である」（36.6%）、「ゆとりがない」（31.7%）、「連帯感が乏しい」（28.6%）などの順となっている。〔複数回答、上位4項目〕

性別に見ると、「無責任の風潮がつよい」は男性で高い。年齢別に見ると、「無責任の風潮がつよい」、「ゆとりがない」は40歳代から60歳代で、「自分本位である」、「連帯感が乏しい」は50歳代、60歳代で、それぞれ高い。

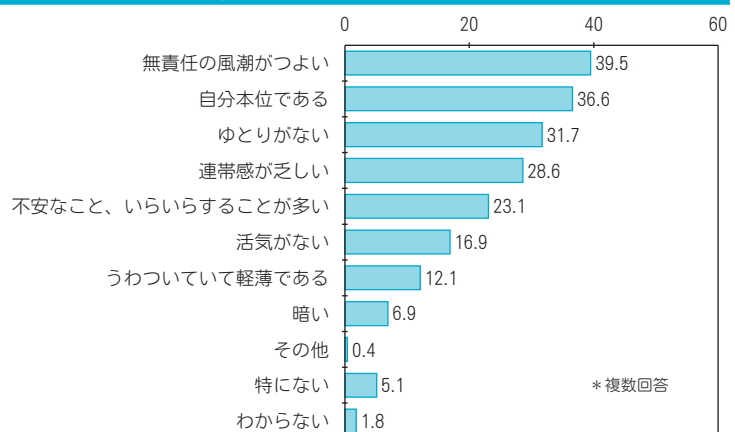
3. 日本の誇り

日本の国や国民について、誇りに思うことはどんなことか聞いた結果、「治安のよさ」が58.7%、「美しい自然」が56.1%

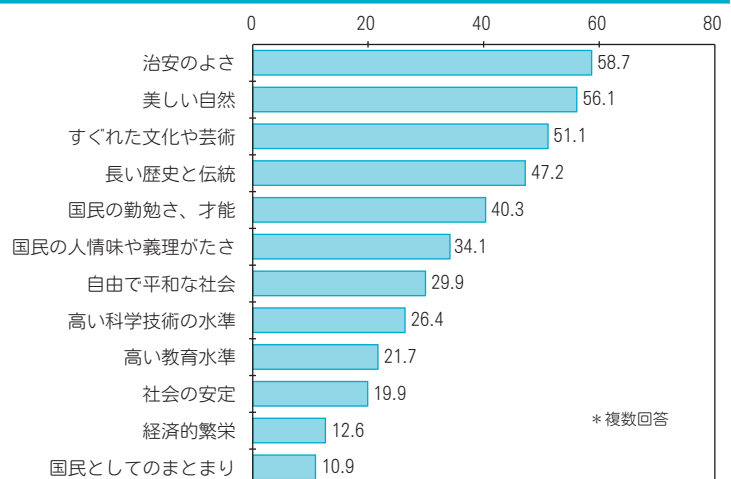
と高く、以下、「すぐれた文化や芸術」（51.1%）、「長い歴史と伝統」（47.2%）などの順となっている。〔複数回答、上位4項目〕

性別に見ると、「美しい自然」、「すぐれた文化や芸術」は女性で高い。年齢別に見ると、「治安のよさ」は30歳代から60歳代で、「美しい自然」、「長い歴史と伝統」は50歳代、60歳代で、「すぐ

現在の世相（暗いイメージ）



日本の誇り〔上位12項目〕



れた文化や芸術」は30歳代から50歳代で、それぞれ高い。

4. 社会の満足度（満足している点）

現在の社会において満足している点は何か聞いた結果、「良質な生活環境が整っている」が43.2%と最も高く、以下、「心と身体の健康が保たれる」(27.0%)、「向上心・向学心を伸ばしやすい」(17.8%)、「人と人とが認め合い交流しやすい」(17.1%)、「働きやすい環境が整っている」(15.7%)、「熟年・高齢者が社会と関わりやすい」(14.7%)などの順となっている。なお、「特にない」は18.2%とやや高い。〔複数回答、上位6項目〕

5. 社会の満足度（満足していない点）

現在の社会において満足していない点は何か聞いた結果、「経済的なゆとりと見通しが持てない」が43.0%と最も高く、以下、「若者が社会での自立を目指しにくい」(35.5%)、「家庭が子育てしにくい」(28.7%)、「働きやすい環境が整っていない」(25.2%)、「女性が社会での活躍を志向しにくい」(24.5%)、「熟年・高齢者が社会と関わりにくい」(23.3%)などの順となっている。〔複数回答、上位6項目〕

性別に見ると、「女性が社会での活躍を志向しにくい」は女性で高い。年齢別に見ると、「経済的なゆとりと見通しが持てない」は30歳代、40歳代で、「若者が社会での自立を目指しにくい」は40歳代から60歳代で、「家庭が子育てしにくい」は18~29歳から40歳代で、「働きやすい環境が整っていない」、「女性が社会での活躍を志向しにくい」は30歳代から50歳代で、「熟年・高齢者が社会と関わりにくい」は50歳代で、それぞれ高い。

6. 社会全体の満足度

現在の社会に全体として満足しているか聞いた結果、「満足している」が65.9

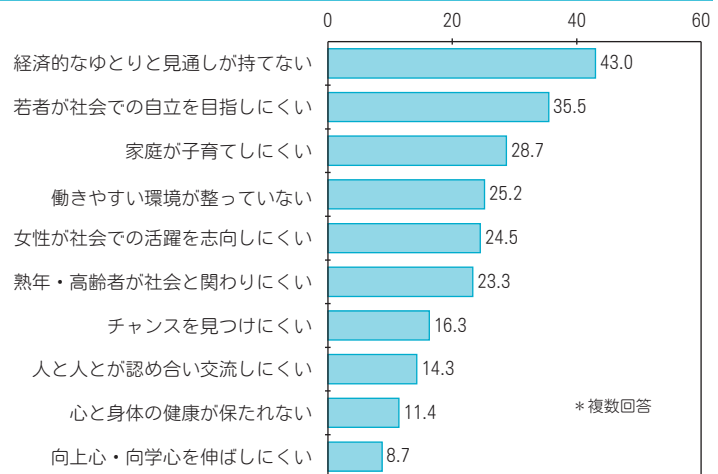
%（「満足している」8.2%+「やや満足している」57.8%）、「満足していない」が33.3%（「あまり満足していない」27.4%+「満足していない」6.0%）。

年齢別に見ると、「満足している」は60歳代、70歳以上で、「満足していない」は30歳代から50歳代で、それぞれ高い。

2009年と比較すると、「満足している」は26ポイント上昇し（09年：39.9%→17年：65.9%）、「満足していない」は26.2ポイント低下した（09年：59.5%→17年：33.3%）。

社会全体の満足度は「満足している」が回答者全体の6割以上を占めていますが、個別項目を見ると世代間の認識の違いが大きく、世代間の経済的な格差解消が期待されます。（島田清彦）

社会の満足度（満足していない点）〔上位10項目〕 (%)



社会全体の満足度 (%)

